

コンパクト型高速横型製函機

大和エンジニアリング 毎分40枚の高速処理実現

大和エンジニアリングを処理する「ホレス」(愛媛県松前町、☎089・984・4432)は差別化製品の提案で出荷実績を伸ばさせている。先にもコンパクトタイプの機械設計ながら1分間に40



提案をはじめた「コンパクト型高速横型製函機」

982年(昭和57年)に機械設計を業務とする「大和設計」としてスタート

クラスでも高速仕様を実現している。従来の小箱対応機は縦型に多くの受注があったが、ここに来て工場内における機械設置が困難とされた細くて幅の狭い場所への設置で、かつ従来以上の高速処理性能を求める声が増え

で難なく対応できるという。ケースストック量は増量シート供給機付で600枚、封函方法はホットメルト。同社では、「客先のニーズやトレンドに合わせた提案を今後も続けていきたい」と力強く語っている。

また、創業以来主力製品として開発製造を行っている「リトルブローマー(製函機)」の生産台数が1千台を突破するなど、この分野における企業認知を著実に拡大している。

今回、出荷した「コンパクト型高速横型製函機」は、ケース寸法が長さ約3000×幅約1200×高さ約165のの小箱の製函を毎分40枚行つもので、この